

(様式 1-5)

桑折町 地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業 個票

令和 7 年 1 月 9 日時点

※本様式は 1-3, 1-4 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	事業名	「献上桃の郷」桑折町の魅力発見・発信事業	事業番号	A-1
事業実施主体			総交付対象事業費	39,120 千円
既配分額		29,120 千円	当該年度交付対象事業費	10,000 千円
経費区分ごとの費用				
一 地域の魅力向上・発信事業①情報				
① 情報発信事業 小計 10,000 千円				
i) 風評動向調査 千円				
ii) 体験等企画実施 千円				
iii) 情報発信コンテンツ作成 10,000 千円				
iv) ポータルサイト構築 千円				
② 外部人材活用 小計 千円				
i) 企画立案のための外部人材の活用 千円				
ii) 地域の語り部の育成 千円				
二 関連施設の改修				
地域の魅力発信事業と一体的に行うための関連施設の改修 千円				
風評の払拭に関する目標				
令和 7 年度本町特産桃年間売上額 300,000,000 円(平成 22 年度比 26%増) ※町内農産物直売所売上額の聞き取りより				
事業概要				
事業実施主体		桑折町		
主な企画内容		・ 県外における本町産桃を活用したフェアの開催 ・ メディアプロモーション(ポータルサイト、SNS 広告、SNS 投稿、ライブ配信、情報誌、TV 放送等)による本町特産桃等の魅力発信 ・ 料理研究家を活用した、「献上桃の郷」桑折町特産桃を生かしたオリジナルメニューの開発及び提供 ・ パンフレット等の作成・配布		
主な事業の実施場所		仙台圏域、山形圏域、北関東圏域		
事業の実施期間		令和 4 年度～令和 7 年度		
企画内容				
【現状・課題】				
<現状> ・ 農林水産省公表「令和 5 年度福島県産農産物等流通実態調査の結果について」における福島県産桃の価格は、全国平均と比較すると、震災前(平成 22 年)の-5.9%に対し震災直後(平成 23 年)は-42.8%まで減少、令和 5 年には-12.9%まで回復しているが、依然として価格差が残存している。				
<課題> ・ 本町特産桃の購買意欲向上を図るため、消費者に対して本町産桃の魅力を伝えていく必要がある。				

【課題に対するこれまでの取組と成果等】

<課題に対するこれまでの取組>

○令和4年度の取組み

【内容】

- ・本町特産桃を活用したフェア開催（本町産桃を使用したオリジナルメニューの開発・提供等）

○令和5年度の取組み

【内容】

- ・テレビ番組等の情報媒体を活用した情報発信（桃を中心とした観光情報の発信、本町特産品のプレゼント企画等）
- ・桃特設サイト作成・公開（本町桃の農家紹介、品種の紹介、本町桃を使用したレシピの掲載等）

○令和6年度の取組み

【内容】

- ・テレビ番組、ビジョン広告等の情報媒体を活用した情報発信（桃を中心とした観光情報の発信等）
- ・SNS広告を活用した宮城県域を中心とする桃特設サイトの周知

<これまでの取組における成果>

○令和4年度の成果

- ・フェア開催時の会場来訪者数 6,359人
- ・フェア開催時のアンケートにて「フェアを通して桑折町産桃を買いたいと思いましたか」の質問に対し「とてもそう思う」の割合が67.1%

○令和5年度の成果

- ・テレビ番組視聴率：平均11.8% 桃プレゼント企画5名に対し600通の応募
- ・桃特設サイト閲覧数：3,001件

○令和6年度の成果

- ・町内直売所にて実施した来店者アンケートについて宮城県から来訪した方の割合が県外では一番多く、33%。うち、初めて来訪した方で桑折町を知ったきっかけとしてSNS・TVと回答した方が72%。
- ・桃特設サイト閲覧数：22,209件

<目標達成状況>

- ・令和6年度本町特産桃年間売上額は296,208,436円となる等、風評の払拭に一定の効果が見られているが、安全性等のイメージを定着させ、期間目標を継続して達成するために、引き続きPR事業実施が必要となる。

【今年度事業における具体的な取組内容】

1 もっと桃っと！K00RI プレミアムプロモーション事業

実施期間：令和7年4月～令和7年12月

実施体制：桑折町および委託業者

実施場所：仙台圏域、山形県域、北関東地域等

概算費用：10,000千円

実施内容：本町産桃の魅力が伝わるように更なる情報発信の充実を図り、さらに多くの方に本町を知っていただけるようプロモーションの地域範囲を拡大し、以下の取組みを実施するとともに、本町産農産物の情報や魅力が当該地域に伝わるよう以下の取組みを実施する。

<仙台圏域等に対するプロモーション>

本町特産桃の認知度向上及び観光誘客を図るため、仙台圏域および誘客が期待される地域（山形県域や北関東地域等が候補）に対しての情報発信を充実させる。

- ① 本町産桃の最盛期である7月～8月頃に、主に仙台圏域を対象とした桃にフォーカスした30分番組等を放映し、本町の観光PRを実施し、観光誘客を行う。番組では、タレント3名（予定）に出演していただき、本町産桃等に関連したオリジナルメニュー等の商品考案を行う。考案したメニューは③のイベントで活用し、本町の魅力発信を促進させる。

- ② 仙台圏域で本町が行うイベント(令和7年5月14日開催予定の「東北楽天ゴールデンイーグルス」冠協賛試合「献上桃の郷」桑折町デーを想定)において仙台圏で知名度があるタレントや本町の若手農家等に出演いただき、本町産桃に対する取り組み等の情報の発信や観光PRを行う。
- ③ 宮城県・山形県に影響力があるイベント(仙台七夕まつり等の影響力の強いイベントを想定)に出展し、本町産桃のPRをはじめとした観光PRを実施する。その際、①にて考案した商品の展示や販売を実施し、さらなるPRを行う。
- ④ 本町産桃を含めた本町の魅力をPRする30秒動画を作成(タレント1名(予定)に出演いただき、6月頃撮影予定)する。仙台圏域および町内直売所で行ったアンケートから誘客が期待される地域(山形県域、北関東地域等が候補)に対し7月から8月のうち30日間にわたりSNS広告を行い、本町産桃および観光地の魅力をPRする。
併せてSNS広告から桑折町公式ホームページ内の桃特設サイト「献上桃の郷」へ誘導、さらには閲覧いただき、当該サイトの認知度向上および本町特産桃の情報発信を促進する。
- ⑤ 仙台圏域等の在住者に幅広いPRを行えるように、複数の媒体(ビジョン広告等による15秒動画の発信、新聞広告等)を活用して本町のPRを行う。

【今年度事業における目標】

<アウトプット>

- ・テレビ番組による桑折町の紹介…1回以上
- ・桃特設サイトのWeb広告等を用いた周知…150,000回以上
- ・本町PRのための媒体数…2媒体以上
- ・対象地域における現地での桃PR活動…1回以上

<アウトカム>

- ・放映した番組の視聴率…5%以上
- ・桃特設サイト年間閲覧数延べ23,320件以上(今年度閲覧数の5%増)
- ・本町特産桃年間売上額…300,000,000円以上

【今年度、事業の実施により得られる効果】

- ・町主力産品の桃などについて、安心安全の情報発信をすることにより、漠然と抱く原発事故の被災地産の農産物へのネガティブイメージが払拭され、本町へのポジティブイメージがより確実に定着する。
- ・対象地域等に在住する方に対しTV番組やSNS広告をはじめとした、様々な媒体を通じて本町の魅力を効果的に発信し、本町への来訪及び本町産農産物の消費を促すことができる。
- ・SNS広告等を活用し、桃特設サイトへ誘導・閲覧いただくことで、本町産桃の魅力をより強力にPRできる。